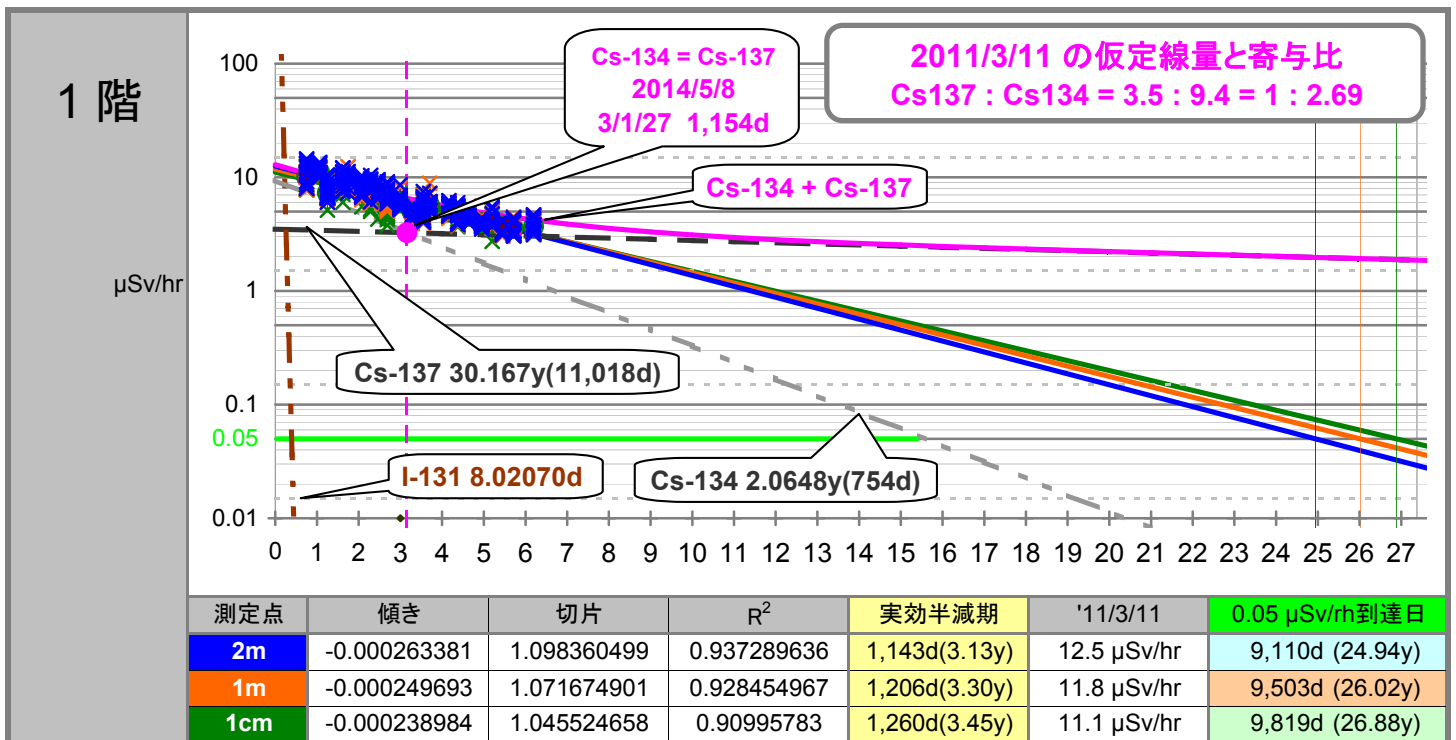
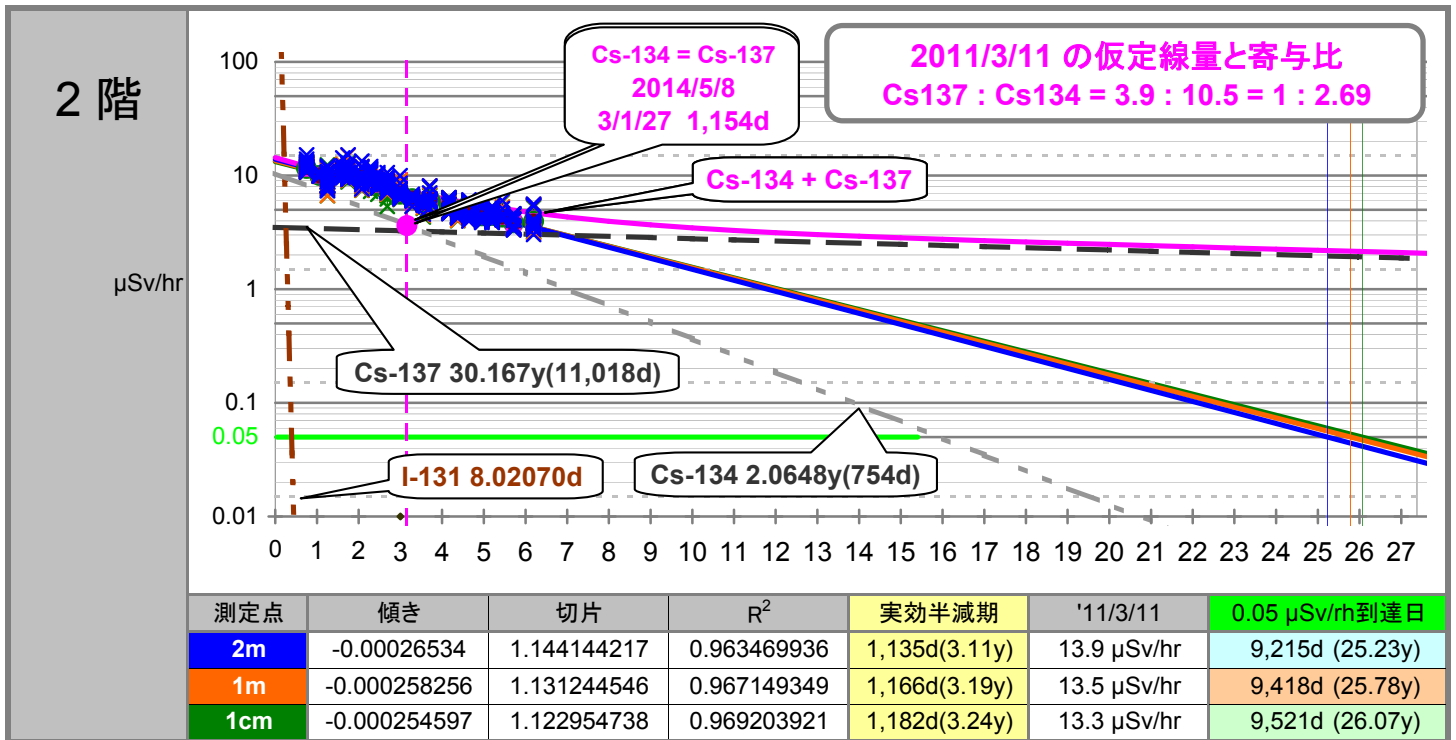


大熊町一時立入時放射線モニタリング結果(きなやん宅)

測定区分	下図参照のこと	測定日	平成29年5月6日(土)
測定地区	きなやん宅1階/2階	測定時間	11:40~12:35
測定点	下図参照のこと	測定者	きなやん、OBいずさん、はしやん、NPO、ゆーみん
測定器	Polimaster PM-1610、ATOMTEX AT6130C ※Polimaster PM-1610は、(株)ト・ソリューションズ(022-342-8727)の提供協力品です。	記録作成	xls-hashimoto powered by xls-hashimoto



Cs-134の半減期は2.0648y(754.19d)、Cs-137の半減期は30.167y(11,019d)です。実効半減期は、この2つの物理的半減期と雨風除染等によって減少する環境的半減期によって決定します。Cs-134が減衰するとCs-137が残り、実効半減期も大きくなると予想されます。0.05 μSv/hr到達日が、1cm・1m・2m高さ平均で25.8年となりました。6.5年経過したので、あと19.3年です。

----- Cs-137の減衰直線です。ただし、存在量が不明ですので、30.167年という時の長さだけを感じて下さい。

----- I-131の減衰直線です。存在量が不明ですので、3月15日午前9時00分正門付近の11,930 μSv/hrとしました。